今回の一般質問の状況

〔○は今回掲載された質問です〕

金城　弘　議員　☎967－8018　P-5
○熱田ワチ川下流の排水溝の改修について

仲田　豊　議員　☎967－8338　P-5
○地球温暖化対策について
○携帯電話リサイクル推進について

宮﨑　豊　議員　☎979－5635　P-6
○下水道の整備計画について
○たばこのポイ捨て条例の制定について

植田　良介　議員　☎966－8448　P-7
○住民健診について
社会福祉協議会の機能強化について
○図書館設置に向けた現状と課題について

長浜　善巳　議員　☎965－2100　P-7
○「うんなナビー物語」の舞台化を上演して
○農水産物の地域ブランド化について

親泊　一元　議員　☎966－2610　P-8
○瀬良垣漁港について

山内　鈴子　議員　☎964－3468　P-9
防災無線について
学校図書館について
要保護及び準要保護について
○奨学金の滞納について
○博物館前の駐車場について

山城　郁夫　議員　☎966－8300　P-9
○2010年全国高校総体男子ソフトボール
競技の受け入れについて

吉山　盛次郎議員　☎965－0669　P-10
○与久田ビーチ跡地の再開発について
○自治体事務事業評価について
○村内中学校の統合について

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。
また、村ホームページ(会議録)からも検索できます。

一般質問

Onna Village Assembly
第４回恩納村議会定例会　平成20年６月24日・25日

金城　弘　議員

熱田ワチ川下流の排水溝の改修について

▲ワチ川排水溝の状況

質　金城　弘

進捗状況を伺いたい。

答　建設課長（古賀　弘之）

排水溝が詰まっている状況で、清掃を行う応急的な処置をしている。

質　金城　弘

今後の考え方。

答　建設課長（古賀　弘之）

測量等を行い、区と連携し潰れ地同意を得て、関係機関と調整を図り進めたい。

仲田　豊　議員

地球温暖化対策について

質　仲田　豊

本村の具体的な地球温暖化防止に対する取り組みはあるか。

答　村民課長（仲西　智直）

京都議定書に伴う温室効果ガスの目標６％削減で、村対策は10年間のゴミ量の推移を分析し、四〇％家庭系、六〇％事業系で他市町村にない量でした。その後、混ぜればゴミ、分ければ資源とＣＯ２削減に取り組んできました。地域にクリーン指導員も委嘱し対処しています。

今後の目標としてゴミ対策委員から恩納村生活環境審議委員会に名称を変え、一般廃棄物基本計画を作成して、温暖化防止対策に向け一〇項目を掲げ取り組んでいきたい。

質　仲田　豊

村としてエコバッグはどういうふうに普及されているか。

答　村民課長（仲西　智直）

マイバッグ持参省エネ対策について個人個人がエコ活動に取り組み環境に配慮した活動を考え二酸化炭素排出の削減、啓発に向けて村広報、婦人団体等に協力を得ながらやっていきたい。

質　仲田　豊

ＩＳＯ１４００１認証の取得の考えはあるか。

答　村民課長（仲西　智直）

庁舎内にあるいは物品とかリサイクル向けて全課で取り組んでいる状況ですので取得は考えておりません。

携帯電話リサイクル推進について

質　仲田　豊

使用されなくなった携帯電話からレアメタル（希少金属）を取り出すため回収して、リサイクルしようとしている動きがありレアメタルの価格高騰、輸入制限などによりモバイルネットワークはチリに出さないで買ったところに処理してと啓蒙を行っている。携帯電話は捨ててはいけないものとしてゴミ分別案内に記載できないか。

答　村民課長（仲西　智直）

地域の皆さん、区長会、婦人団体、一般住民の広報活動を利用し啓発活動に取り組んでいきたい。

宮﨑　豊　議員

下水道の整備計画について

質　宮﨑　豊

供用開始した喜瀬武原地区の加入率は何％ですか。

答　上下水道課長（当山　均）

加入率６５・７％。未加入３９世帯です。今後加入率向上に努めたい。

質　宮﨑　豊

現在工事が進んでいる山田地区の接続予定加入率を伺います。

答　上下水道課長（当山　均）

１００目指したい。

質　宮﨑　豊

恩納地区９字で開催した農業集落排水事業説明会での住民の反応は。

答　上下水道課長（当山　均）

事業採択する条件として、住民説明会と接続同意が必要です。事業推進に向けて協力的であった。

質　宮﨑　豊

農業集落排水事業、特定環境保全公共下水道事業この両者の違い。

答　上下水道課長（当山　均）

恩納地区の総事業費は約54億円。農業集落排水事業の村負担は６億８千万円、特定環境保全公共下水道事業では22億になり、農業集落排水事業が15億２千万円有利になります。

質　宮﨑　豊

美しい海を後世に残すことは我々の責務。高率補助の事業が候補に挙がったことは、大変歓迎すべきこと。供用開始に向けた実施計画を伺います。

答　上下水道課長（当山　均）

20年度は整備計画の作成。２月ごろに事業採択の決定。２期に分けて20年をかけて整備。平成25年あたりに一部供用開始になる。

質　宮﨑　豊

仲泊から安富祖まで下水道管を埋めるなら一緒に電線も埋めて経費節減はできないか。

▲喜瀬武原下水処理施設

答 村長（志喜屋　文康）
沖縄総合事務局、県、沖縄電力に対して電線地中化を申し出してます。下水道整備と電線地中化が同時に進むのであれば、願ったり叶ったりで、強力に推進していきたい。

たばこのポイ捨て条例の制定について

質 宮崎　豊
たばこのポイ捨て是非恩納村から無くしたいが方法はないか。

答 村民課長（仲西　智直）
沖縄美ら海環境美化条例が制定されており、市町村、県一体となって、環境美化推進に図っております。恩納村独自のポイ捨て条例が必要か検討したい。

植田　良介　議員

住民健診について

質 植田　良介
今年から75歳以上の自己負担額が増えた。理由をお聞かせください。

答 福祉健康課長（平良　幸夫）
制度の移行にともなう事です。

質 植田　良介
非課税世帯の負担はこれまでどうしてなかったんでしょうか。

答 福祉健康課長（平良　幸夫）
負担を少なくしようということで無料になってます。

質 植田　良介
対応を変える理由が国の制度が変わったからでは問題ある。特定健診の対象外の方、みんな同じ条件で住民健診を受けられるようにすべきだ。75歳以上の方の自己負担、昨年と同様にすべきだ。

答 村長（志喜屋　文康）
すでに5カ所の自治区で健診が終了している。今すぐ見直すと、済んだ方々に対する不平等性も出ます。次年度、見直しを検討していく。

図書館設置に向けた現状と課題について

質 植田　良介
平成24年には図書館がつくられる。図書館はネットワーク構築が重要で、最も要となるのが中心にすわる人材。早急に人材配置する必要があるのでは。

答 教育長（西銘　宜寿）
教育委員会としては事前から人の配置はやっていけたらと考えてます。

質 植田　良介
ネットワークには2つある。1つは施設間の情報提供ネットワークになる。同時に住民が図書館を支える、発展させていくネットワークというものがあります。こうしたネットワークが必要だと思われませんか。

答 教育長（西銘　宜寿）
住民の意向、要望を聞いたり、情報提供、管理運営、あらゆる問題を勘案した場合、当然必要だ。

質 植田　良介
この2つのネットワークがつくれるかどうかが、図書館発展のカギ。そのためには適正な人材の配置を早急にすすめないといけない。予算の問題がありますので、村長にうかがいたい。

答 村長（志喜屋　文康）
社会教育課の中で是非あげたいという要請がれば、次年度当初からできる。

長浜　善巳　議員

「うんなナビー物語」の舞台化を上演して

質 長浜　善巳
うんなナビーを上演して村民に与えた反応、影響は。

答 村長（志喜屋　文康）
百周年事業の一環として、大変感動的な舞台であった。継続した方がいいという声が多々あった。

答 教育長（西銘　宜寿）
感動の一言につきる。出演した子供達の大きな自信と誇りになった。

質 長浜　善巳
今後ナビー物語をもとに人材育成をどのように進めていくか。

答 教育長（西銘　宜寿）
子供達に自信と誇りを持ってもらうために、短く編集し、継続して上演できるような体制作りをやっていきたい。

質 長浜　善巳
ナビーの生きた時代から残っている遺産を整備し保存できないか。

▲6月25日上演の「ナビー物語」

答 社会教育課長（金城　忠博）
用地確保の問題を解決して文化財保護審議会で検討し可能でしたら実現に取り組んでいきたい。

農水産物の地域ブランド化について

質 長浜　善巳
拠点産地を受けた産物は出荷調整をしたり、品質重視せざるおえないためにB級品やC級品が増え、収入はそれほど増えない状況にある。所得向上を目指すことが重要課題ではないか。

答 農林水産課長（大城　哲夫）
恩納村は一番人気があり各市町村より少しだけ高い。

質 長浜　善巳
本村には県内外でも評判のいいパッションフルーツ、海ぶどう等ありますが、更に高める取り組みとして情報発信やプロモーション活動を村長自ら率先して取り組めないか。

答 村長（志喜屋　文康）
パッションフルーツは県のお墨付きをいただいた商品であり、農協と連携を取るべき部分がある。協力的にこの恩納村特産というものを出していくことが大事。イベントを漁業組合がうつ場合に、協力できる部分は協力していく。私が出来ることであれば、どんな所でも参加してアピールもしていきたい。

親泊　一元　議員

瀬良垣漁港について

質 親泊　一元
マイナス二・五㍍の物揚場、係留岸壁にV字型の昇降階段がない理由を伺いたい。

答 農林水産課長（大城　哲夫）
平成19年度の設計の際、役場、漁業組合、コンサルとの設計調整の話合いの食い違いがありまして、今回の設計で実施されておりません。利用面上、安全上十分な配慮が必要であると思っている。平成21年度に完成しますので、その間検討していきたい。

質 親泊　一元
真栄田漁港五箇所、前兼久漁港古い所で六箇所、新しい所で五箇所、恩納漁港四箇所あります。これがないとこの港は使いものになりません、物も載せられない、船に乗り降りもできない。どういう形でこれを直していくのか。

答 農林水産課長（大城　哲夫）
21年度完成であります。技術屋の職員と一緒に検討していきたい。

質 親泊　一元
V字型の昇降階段を作るのか。

答 農林水産課長（大城　哲夫）
V字型階段設置については財源的なこと、技術的なこと、補助事業で対応できるかどうかも含めて、今一度検討させてください。

質 親泊　一元
村長におたずねします。改造

するには漁民が納得するような答弁をお願い致します。

答 村長（志喜屋　文康）

今回の設計については、村の責任だろうと思います。V字型の昇降階段ですが施設を利用する場合において、安全性、利便性で必要と思います。

コンサルに対して設計変更ができるか、国に対しては補助が出るのか、改修という事になるかどうか今の段階で何とも言いづらいですが、その場合にお互いで受益者負担という部分で、村と協力していくのかどうかという事も含めて、話しをしないといけないと考えております。

山内　鈴子　議員

奨学金の滞納について

質 山内　鈴子

平成20年3月末現在の滞納者の人数、滞納額について伺います。今後の徴収対策についてどのような検討をされているか。

答 学校教育課長（津嘉山　弘）

90名で、4千514万7千円です。

奨学金は貸付金ですから、滞納者が多くなると資金の運営に極めて重要な影響を及ぼすことになり、是非とも回収の対応は続けていかなければと思います。悪質な滞納者には法的措置もやっていかなきゃいけないと考えており、弁護士と相談しようと思ってます。

質 山内　鈴子

これまで償還しない滞納者の保証人に対しての対応を伺います。また滞納者を今後増やさないために、貸与を受けた本人が償還しないときのために連帯保証人の所得証明書の添付も検討すべきだと思うのですが。

答 学校教育課長（津嘉山　弘）

保証人に対してこれまで債務履行を求めたことはなかったようです。

誓約書の中にも連帯保証人という事ではなくて、単なる保証人という形があったので、19年度から改めてある。誓約書のあり方も弁護士と相談して、最悪の場合法的措置もじさないという強い態度を教育委員会として示していくことが大事。

博物館前の駐車場について

質 山内　鈴子

平成18年9月議会で質問した際、移管に向けて国道事務所と調整中ですと答弁されていますが、結果及び経緯について伺います。

答 建設課長（古賀　弘之）

村へは平成20年1月に移管されてます。

質 山内　鈴子

管理体制、有効利用について今後当局として考えお答え願います。

答 建設課長（古賀　弘之）

移管された駐車場は現在、道路区域として指定され、管理上出入口の規制ができない状況です。道路区域から外す手続きして管理体制を整えたいと考えてます。

山城　郁夫　議員

二〇一〇年全国高校総体男子ソフトボール競技の受け入れについて

質 山城　郁夫

受け入れに至った条件は。

答 社会教育課長（金城　忠博）

人的配置は高校総体の特質を設けない、宿泊については料金等の配慮の協力依頼は出来ない、負担金は五〇〇万円の予算の範囲内であること、複数市町村での共催であること。

質 山城　郁夫

審判、記録員など資格を必要とする人的要員は育成しなくていいか。

答 社会教育課長（金城　忠博）

審判員、競技役員については、県競技団体、県高体連競技専門部で編成する。市町村で育成する必要はない。

質 山城　郁夫

組織作りについては。

答 社会教育課長（金城　忠博）

近々、実行委員会を立ち上げて諸課題の検討をしていく。

質 山城　郁夫

積極的に恩納村でという結果なのか。

答 村長（志喜屋　文康）

村の、スポーツ振興、青少年の育成を考えた場合、積極的に誘致をし、しっかりと大会運営をするべきと考えた。

質 山城　郁夫

恩納村の方は2回戦まで、後は読谷の方に移るんだということを聞いたが真意の程は。

答 社会教育課長（金城　忠博）

実行委員会で、準決勝、あるいは、準々決勝までは是非恩納村で実施していきたい。関係機関と協議していく。

吉山　盛次郎　議員

与久田ビーチ跡地の再開発について

質 吉山　盛次郎

再開の打診があったのか。

答 村長（志喜屋　文康）

今回サンエーが持っている開発許可について24年度まで延期したい。それができないとその事業を撤退する。24年度までに開発を進める事です。

質 吉山　盛次郎

再開発が進み、交通量が増加し周辺住民の生活に影響がでる。58号と6号を接続するプランもって対応しなきゃいけない。

答 村長（志喜屋　文康）

バイパスの用地をどこにどう付けるかが難しい。県道6号の渋滞でバイパス要請は厳しい。

自治体事務事業評価について

質 吉山　盛次郎

行財政改革の中で事業の効果と有効性を具体的に示す。そしてその事業を評価してそれをいかに展開していくかは大事なことだ。

答 総務課長（石川　哲夫）

恩納村においてはまだ行ってません。今年度に19年度の主な事業を挙げて評価、21年度の予算に反映していく手順は踏んでみたい。

質 吉山　盛次郎

外部評価も考えているか。

答 総務課長（石川　哲夫）

当面は内部で評価をしていく。一定の評価を出したら村民に公表。外部評価は事業の評価委員会を設定して、評価したものを点検してもらう。

村内中学校の統合について

質 吉山　盛次郎

財政面、教育的側面から喫緊な問題、見解を伺いたい。

答 教育長（西銘　宜寿）

子供達は大人数のもとで切磋琢磨しながらやってもらいたい。

答 村長（志喜屋　文康）

学校統合は議会、村民の理解が必要だと考えます。子供達のことを第一に考えて統合に踏み込む事が必要であれば即座に決断したい。

答 教育長（西銘　宜寿）

財政的な問題も重要ですが、教育委員会として村の24年から10年間の総合計画の中で明確に将来的においては、中学校統合も考えるという事を明記して進めたほうがいいと私は考えています。